

「思いがけぬもみの木効果でお肌がすべすべにー！」

冬でも室内が乾燥しない、もみの木の調湿作用は女性の美肌づくりにも！

次世代の住まい
CASE 14
 宮城県名取市
Hさんの家
 取材日/2010年7月25日



もみの木を使ったキッチンカウンターは横から見ても十分なインテリア。リビングとダイニングが床続きになっているので、Sちゃんが自由にはいはいできる造りになっています。



もみの木をフロア、腰壁、それからキッチンカウンターにも贅沢に使用。床とキッチンカウンターの一体感と白と木目カラーがお部屋を爽やかに彩ります。

りんくう店モデルハウスの「健康の家」というのぼり。妊娠中の奥様がハウスメーカー選びで訪れた際、こののぼりをご覧になられて直感で「いつかはここだ。」と心のうちで決められたそう。

ご主人が花粉症であることや、奥様が自身が乾燥・敏感肌であること、それから産まれてくる子供のことを考えると「健康の家」という言葉が心に響かれたそうです。

賃貸アパートで暮らされていたご夫妻は「赤ちゃんがハイハイするまでもみの木の家に住みたい」と、契約から着工、引き渡しまで4カ月という短期間に我が家を完成されました。

実際に暮らし始めてから、最も驚いたことは「冬の間は肌がカサカサ乾燥して、春になり、ようやく夏頃にお肌に水分が戻り落ち着いてくるというサイクルだったのが、今では夏の調子の良いお肌でキープできています。」と奥様。息がかかるほどお近くで肌の様子を拝見しましたが、つるつるとなめらかなお肌で、そんな悩みがありません。思いませんでした。もみの木の調湿作用は、住まいにもヒトにもやさしいですが、女性のお肌にも優しいのですね。

なとりりんくうタウンイングリッシュ店モデルハウスの「ハート」デザインをそのまま気に入って下さったH様。今現在3人家族ですが、初めて御来場いただいたときは奥様のおなかが大きくなって、御契約いただきまして、そして、可愛い女の子が産まれて、そして、打ち合わせのときには、私はSちゃんを授けました。

初めてのお子様とマイホームが同じ年齢で、年を重ねるたびに成長する「樅の木」にはぴったりです。樅の木も日々変わっていきま



担当より一言
 営業 後藤

大屋根の「ハート」デザインの外観を気に入って頂いたH様邸。当初は、寝室の天井をつぶし、ロフトを造られるご予定だったようですが、三角のラインをそのまま活かした天井にされました。ドーマーから射し込み光が暖かみある寝室に。



ご主人こだわりの煙突。屋根の形状、ドーマー(屋根窓)、レンガの装飾に加え、煙突がイチバンのアクセント!



ドーマーとは、採光や外気の取り入れを目的に屋根から突き出した窓のこと。外から見ても内から見てもデザイン性が高く、洋風建築の住宅にはぴったりのアイテムですね



2階の階段ホールに大容量の収納室を設置。屋根の形状が大きな三角屋根、デザインを崩さず、収納スペースを確保しています。



雪4畳分はある広々とした収納。照明付きで使いやすい。



客間としてつらえた和室。今は長女Sちゃん遊び場です。



キッチンカウンター脇の壁をくりぬぎ、ちょっとした収納スペースに。



Sちゃんの子供部屋。桜色のスピントフ塗料が優しい風合いに。



CASE14:宮城県名取市 Hさんのお宅
 家族構成:夫・妻・長女(1歳3カ月)
 延べ床面積:34坪 部屋4LDK
 こだわり設備:1階・2階とも全フロアにもみの木+健康塗り壁。



住まいの外観を横から撮影。三角の形状が美しいデザインです。



リビングの一隅に設けたデスクスペース。PCや電話機などをすっきりまとめています。



淡いピンク色のシステムキッチンはお様チョイス。ポップな小物との相性バツグン。使い勝手の良さそうな、可愛いキッチンです。



洗面台脇のスペースにこしらえた収納棚。棚の高さを変えられるスグレモノ。すだれのインテリアも中のものを隠しきらないところがいいですね。

